

# BE A VOICE

作り込み、発散する表現 さらなるフェーズの高みへ。



## KIRINJI



LIVE

KIRINJI TOUR 2020

3/7 福岡 イムズ ホール

3/28 沖縄 桜坂セントラル



# 12

No.487 December 2019  
The music magazine  
that charms you.

INTERVIEW

doa 着席スタイルでしっかりと楽しんで。

THE PINBALLS THE PINBALLSがかけた  
ロックンロールという名の魔法。

テスラは泣かない。 / w.o.d.

LIVE REPORT

みゆな 君が“生きる理由”は、ここにある。



December 2019 | 12 »

| TOPICS |



**May'n**  
TVアニメ「アズールレーン」のOP主題歌『graphite/diamond』を11/20にリリース。アニメの壮大な世界観が表現され、May'nの突き抜ける歌声に重厚なストリングス、コーラスワークとロックサウンドが見事に融合した作品に。  
>2/2(日) イムズホール



**BabyKingdom/POIDOL**  
関西を中心に活動している若手ヴィジュアル系バンド、BabyKingdomと、マザーペンタゴンなどを擁する名門「GOEMON RECORDS」の期待の新人、POIDOLによる2マンツアーが決定! どんな科学反応が起こるのか乞うご期待!  
>2/13(木) Queblick



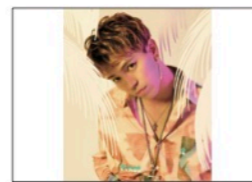
**LOVEBITES**  
本格的なメタルサウンドにR&Bとソウルをルーツに持つasamiのヴォーカルを乗せた唯一無二の楽曲で国内外にファンを増やしているLOVEBITES、1/29にニューアルバム『ELECTRIC PENTAGRAM』を発売。リリースツアーは福岡から。  
>2/14(金) DRUM Be-1



**Helsinki Lambda Club**  
2月より1日ツアーを実施する。これは新曲『Good News Is Bad News』他2曲の音源が付いたTシャツを、ツアー会場のみで販売するというもの。なお音源は12/11より各ストリーミングサービスで配信開始。  
>2/15(土) graf



**Hello! Project 2020 Winter**  
「Hello! Project」所属のグループが一壁に会す「Hello! Project 2020 Winter」が開催決定! 各グループの楽曲はもちろん、ここでしか見ることの出来ない組み合わせなど見所満載! 「バワフルな歌声とダンスを堪能しよう」  
>2/15(土)、16(日) 福岡国際会議場メインホール(16日42回公演)



**Brand New Vibe**  
敬太郎のソロとして走り出して約1年。“一人でもバンド”を掲げ、歩みを進めてきた“今”と“これから”の全てを伝えたい。言葉では表しきれない、たくさんの想いを込めた5大都市ワンマン・ツアー!  
>2/16(日) INSA



**手島葵**  
東京・大阪・福岡の3カ所ピアノとストリングスカルテットによるプレミアムコンサートを実施。このツアーでNHKラジオ深夜便「深夜便のうた」に起用の新曲「真夜中のメロディ」が初披露となる予定。  
>2/24(月・休) 福岡国際会議場メインホール



**sukekiyo**  
DIR EN GREYの京(Vo)のソロプロジェクト。2月にライブツアー“sukekiyo TOUR2020「DRIPPIN」”を開催。京の誕生日でもある2/16(日)の東京公演を皮切りに、京都、岡山、福岡、大阪、愛知の計6会場で行われる。  
>2/25(火) 都久志会館



**KNOCK OUT MONKEY**  
全公演セットリスト被りなし! KNOCK OUT MONKEY恒例企画「7 CITIES」が2年ぶりに全国7都市で開催される。ヴォーカル・ギターは「またやろうぜ。あの曲、この曲。待ってるぜ。ロック好きなあなた」とコメント。  
>2/29(土) DRUM SON



**GARNiDELiA**  
'16年に動画共有サイトで発表したダンス動画がアジア圏を中心に爆発的なヒットとなり、再生回数5,000万回を突破するなど注目を集めているGARNiDELiA。来年度の結成10周年を記念しアニバーサリーツアーを発表。  
>3/14(土) FUKUOKA BEAT STATION



**Lenny code fiction**  
TVアニメ「炎炎ノ消防隊」のED曲に起用された新曲『脳内』を12/11にリリース。レコ発ツアーの前半戦はゲストを迎えた対バンライブ、福岡公演を含めた後半戦はワンマンライブとなる。  
>3/15(日) DRUM SON



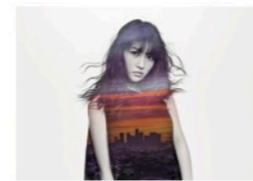
**PEDRO**  
BISHのメンバーであるアユニ・Dによるソロバンドプロジェクト。ベースヴォーカルに加え、全楽曲の作詞から一部作曲まで担当。セルフプロデュースで放たれる彼女の持つ独特の世界観を是非ライブで。  
>4/10(金) DRUM Be-1

◀◀◀◀◀◀ いきものがかり

5年ぶりのニューアルバム『WE DO』を12/25にリリースする。昨年11月の“集牡”以降、初のCDリリースとなる今作には、アルバム・タイトルにもなっている『WE DO』をはじめ、『太陽』『SING』『アイデンティティ』『STAR LIGHT JOURNEY』の配信曲他、全13曲を収録予定。さらに4月からはアルバムを携えたホールツアー、9月からは結成20周年を記念したアリーナツアーを開催。どちらも見逃せないツアーになること間違いなし!  
>5/9(土) 福岡サンパレスホテル&ホール >9/26(土) マリンメッセ福岡  
>5/10(日) 熊本城ホールメインホール



**SPiCY SOL**  
CityとSurfを融合させた新世代ハイブリッドバンド。BIGMAMAとのコラボ楽曲『STUDY』を11/15に配信リリース。SPiCY SOLお得意のブラッグミュージックに、BIGMAMAらしい艶やかなバイオリンが漂うアーバンな仕上がりに。  
>5/1(金) FUKUOKA BEAT STATION



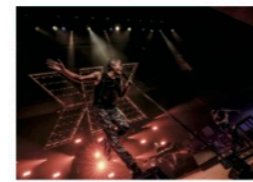
**JUNNA**  
TVアニメ「マクロスΔ」に登場する戦術音楽ユニット“ワルキューレ”で、美雲・ギンメーカの歌を担当。圧倒的な歌声でファンを魅了したJUNNA。5月より自身最大規模となるライブツアーを敢行!  
>5/16(土) DRUM LOGOS



**OLD CODEX**  
ヴォーカルとペインターという異色の組み合わせのロックバンド。全国5カ所Zeppツアーを開催。ライブイベントを主とするパフォーマンスは観客の五感を刺激し、感性の混乱を引き起こす!  
>5/30(土) Zepp Fukuoka



**THE NOVEMBERS**  
大型フェスに多数出演する他、RIDEの日本ツアーのサポート・アクトを務めるなど、海外アーティストからの評価も高い。ワンマンツアーでその実力を確かめて欲しい。  
>6/20(土) SRホール [鹿児島]  
>6/21(日) the voodoo lounge



**吉川晃司**  
今年デビュー35周年を迎え、アニバーサリーツアーでは6万5千人を動員。最終日、幕張メッセでの圧巻のステージも記憶に新しいところだが、早くも20年の全国ツアーが決定! 吉川旋風が吹き荒れる!  
>8/8(土) 福岡サンパレスホテル&ホール

P I C K U P !

**VIDEOTAPEMUSIC**  
クワイア十三人組 (Club set w/ Doran + Kash) DJ: Long Dick Nagai  
12月11日(水) 福岡ROOMS



**ASKA**  
billboard classics ASKA premium ensemble concert - higher ground- ASKA BAND 津田真子 (Dr. 鼓手)、豊田孝三 (Dh)、吉川真由 (Gt)、藤田真樹 (Gt)、藤原基文 (Bn)、山口隆 (Cb)、香取 (Cm)  
1月3日(金) 福岡サンパレスホテル&ホール  
3月20日(金) 熊本城ホールメインホール

**長谷川愛**  
AI HASEGAWA LIVE TOUR2020 ~Wonderful World~  
1月25日(土) 福岡DRUM SON

**THE CHARM PARK**  
1月31日(日) FUKUOKA BEAT STATION



**ゴールデンボンバー** 全国ツアー 2020  
3月28日(土)、29日(日) 沖縄コンベンション劇場  
5月30日(土) 市民会館シアーズホーム夢ホール (熊本市市民会館)  
5月31日(日) 鹿児島市民文化ホール第一  
7月4日(土)、5日(日) 福岡国際センター

**広瀬香美**  
1月25日(土) Zepp Fukuoka



**ROTH BART BARON**  
TOUR 2019-2020 ~けものたちの名刺~  
2月7日(金) 福岡the voodoo lounge



**伊勢正三**  
LIVE 2020 ~Re-born~  
2月29日(土) 福岡国際会議場メインホール



**青山テルマ**  
メタルキル TOUR 2019  
12月21日(土) 福岡DRUM LOGOS

**悲撃のヒロイン症候群**  
全国ツアー2020「悲撃乃復讐行脚」  
1月18日(土) 福岡DRUM Be-1

**Dragon Ash**  
12月13日(金) Zepp Fukuoka



**STARDUST REVUE**  
スターダストレビュー ライブツアー「運命少年」  
12月14日(土) 福岡サンパレスホテル&ホール  
12月15日(日) 長崎ブリックホール

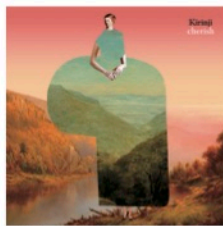
**M.S.S Project**  
Tour 2020  
2月29日(土) Zepp Fukuoka

**田島貴男 (ORIGINAL LOVE)**  
2月9日(日) 熊本八千代産  
2月11日(火) 福岡イムズホール  
2月12日(水) 大分BRICK BLOCK

Release



初回限定盤



通常盤

New Album  
cherish

ユニバーサルミュージック  
11.20 ON SALE

- 01.「あの娘は誰?」とか言わせたい
- 02.killer tune kills me feat. YonYon
- 03.雑務
- 04.Almond Eyes feat. 鎮座DOPENESS
- 05.shed blood!
- 06.善人の反省
- 07.Pizza VS Hamburger
- 08.休日の過ごし方
- 09.隣で寝てる人

LIVE

KIRINJI TOUR 2020

3/7 ⊕ 福岡 イムズホール

3/28 ⊕ 沖縄 桜坂セントラル

※詳しくは「BEA WEBサイト」をご覧ください。



# KIRINJI

作り込み、発散する表現 さらなるフェーズの高みへ。

取材・文：前田聖礼



写真：立脇卓

温度が上がり、よりグルーヴィーに。悩んでいたようですが、後半パートのメロロップも最高です！」

「中盤に入ると『shed blood!』『善人の反省』のように、今の時代の息苦しさをそれとなく示唆するような楽曲がアクセントに。アイロニックなリリックを、軽快なサウンドや独特なエディン・アレンジでくるみ、落とし込んだ表現に、KIRINJIらしい秀逸さを感じました。」

「『shed blood!』はクロスオーバーとかフュージョンと呼ばれるタイプのサウンドですが、ポトムは現代的に、単管のアルトサクスをフィーチャーするのは、なかなか際どいセンスです。ここは勇気を出して、安藤康平さんに「吹きまくってください」とお願いしました。ブラック・ミュージック的なフーリングが欲しかったので、コーラスは伊沢麻未さんが、心地よいサウンドですが、日本の安全保障に関する問題について歌っています。自衛隊の集団的自衛権を認める法律が出来てしまいましたから、音楽的な快楽を伴ったプロテスト・ソングとでもいましょうか。『善人の反省』は「良いことをしている時の自分って、調子つ

いてるよな…」と感ずることがあり、それをモチーフとして歌詞を書き始めましたが、結果、もう少し奥行きのある歌詞になったかと。昨今、SNSでは「見ると人の良さそうな人」のアカウント上で意識なく差別的なコメントが書かれています。目にするのがあります。意図したつもりはありませんが、この曲の歌詞はそういう問題にも意識が及んでいるかもしれませぬ。」

「エディンがはしとりと締めくくられていきます。「隣で寝てる人」は情景が浮かんでくる生々しさや、愛おしさが伝わってくるラヴ・ソングですね。「曲が甘いので歌詞はベタベタした感じにならないように心がけました。この歌詞は人によって受け取り方が様々で面白いです。「愛おしさ」以外に、冷めきった関係、不穏な空気を読み取る人も。僕としては「つきつめれば人はひとりである」「夫婦で夜中に湯豆腐を食べた」以上の意図はありませぬ。」

「レコーディングでは、メンバーについて発見や変化などはありませんが、楠さんは素晴らしいです。個別にダビングして作り上げていますが、楠さんは素晴らしいです。」

「ドラマティックでありながら、プロダクションとミックスさせたり、シヨットをエディットして組み立てることにあまり抵抗がなく、柔軟に対応してくれるので助かっています。今作は、低域の処理にとっても気を使ったので、そのあたりにも明らかな千ヶ崎くんには大いに助けられました。ベースが印象的な曲も多く、美味いところを攫っていると思います。ギターの弓木さんは、シャープでスクエアな演奏が要求されるパートをこなしてくれて、流石でした。今回、田村さんは「雑務」のスタイルバンや「Pizza VS Hamburger」のエフェクティブなプレイなど、印象的です。」

「九州は福岡と沖縄で3月にライブが決定しています。どんなステージにしたいですか。」「詳細はまだ未定ですが、新旧入り混じったセットリストにしようかなと。アルバムは作り込む表現ですが、ステージは発散する表現。メンバーの演奏家としての個性や、人柄などがあらわになるので、そういう面も楽しんでいただけたらいいですね。」

「先行シングル『killer tune kills me feat. YonYon!』は、韓国語と日本語のミックス感が新鮮で、「あの娘は誰?」とか言わせたい「はオートチューンの効いたヴォーカルが印象的です。前半から、今っぽい打ち込みのサウンドに惹き込まれていきました。」

「かねてより、弓木さんメイン・ヴォーカル曲をシングルにしたいと考えていたのと、YonYonはFMから流れてきた曲を聴いて、韓国語と日本語をミックスしたヴォーカル・スタイルがカッコいい!と感じオファーしました。韓国語の語感が持つ独特なグルーヴがこの曲のビートにより魅力的に響かせてくれているし、二つの個性によって歌詞の中の物語に広がりが出たと感じています。「あの娘は誰?」とか言わせたい「は『killer tune』のようなサウンドと相性の良い曲が欲しいと考えて作りしました。僕の顔がチラつく」と歌詞の世界

「観の邪魔になると思い、ヴォーカルに人工的な処理を施した結果、中性的な雰囲気が出て面白いくらいになったかと思えます。」

「サウンド的に中毒性を感じさせるのは『雑務』と『Pizza VS Hamburger』の2曲かと思いますが、作詞や音づくりの面で難しさはありましたか?」「『雑務』は、雑務という言葉の響きにユニークなものを感じ、それを生かそうと考えて作った曲です。演奏は、前半は禁欲的でタイト、後半はとも躍動感があり、生演奏パートとプロダクションパートがシームレスに繋がっています。ブラジリアン的なというカラップ的なノリも楽しんでもらえれば、『Pizza VS Hamburger』はベースのリフから出来た曲。導入で生ドラム、途中からマシンのドラムが重なってきて、キックの圧がグンと上がるところが気に入っています。歌詞は、小学生の息子が着ていたTシャツのハンパーガーとヒザが開いている絵柄から拝借しました。」

「そして、「彼の声とフロウが好きでお願した」という『Almond Eyes feat. 鎮座DOPENESS』。野性味加わり、作品の幅が広がった感じを受けます。」「二声発音のだけか?と聞いて、モノ・ホンはスゲー!と感心しっぱなしのレコーディングでした。いつもの彼のスタイルとは少し違うかもしれませんが、僕の歌うメロディに響き掛けるような鎮座氏のフロウが入ることで



KIRINJI(キリンジ) / '96年から始めた兄弟での17年の活動に終止符を打ち、以後、堀込高樹(Vo,Gt)がバンド名義を継承。'13年夏、新メンバーに田村玄一(Pedal steel,Steel pan)、楠均(Dr,Per)、千ヶ崎学(Ba)、コトリンゴ(Pf)、弓木英梨乃(Gt, Violin,Vo)を迎え、バンド編成の「KIRINJI」として再始動。男女混成バンドとして新鮮なアンサンブルを披露し話題となる。'17年をもってコトリンゴが脱退。アルバム制作、ライブをコンスタントにこなし、'18年にはメジャー・デビュー20周年を迎えた。 <https://www.kirinji-official.com/>



**LIVE!**  
詳しくは「BEA WEBサイト」をご覧ください。

THE PINBALLS  
Return to The Magic Kingdom Tour  
12.15(日) 福岡LIVE HOUSE CB  
w/空きっ腹に満  
~Extra Live~  
12.16(月) 大分club SPOT  
w/ircle・Sleeping Girls

New Single  
**WIZARD**  
日本コロムビア  
11.6 ON SALE



THE PINBALLS (サ・ピンボールズ)  
106年結成。古川真之 (Vo)、中屋智英 (G)、森下拓青 (Ba)、石原天 (Dr)。11年3月に1stアルバム『17年12月に3rdアルバム『NUMBER SEVEN』でメジャーデビューした。『WIZARD』の初回限定生産盤には9月29日新宿LOFTにて開催された、復帰後初のワンマンライブの音源が収録されている。  
<http://thepinballs.org/>



# THE PINBALLS

THE PINBALLSがかけた  
ロックンロールという名の魔法。

取材/文：なかしまきあり

古川真之 (Vo) の喉の不調により、ライブ活動を休止していたTHE PINBALLS。11月30日にリリースした最新シングル『WIZARD』では、バンド名の由来の「Wizard」は、The Whoの『Pinball Wizard』から着想したタイトル曲で、完全復讐の狼狽を上げた。いわば「魔法全体のイメージ性や物語性」に「魔法」度、最初の気持ちに戻って頑張ろう」という想いを重ねて、セルフタイトルの感覚で付けたと古川。しかも、当初3曲入りで発売予定だったものに、休養中、新たに『ぼらの薔薇』を書き下ろすことで、それぞれに「魔法」に降りたドラゴン+魔法全体 (WIZARD)、「勇気が欲しい臆病なライオン」(統治せよ支配せよ)、知恵が欲しい山子 (bad brain)、心が欲しいブリキの本 (魔法の薔薇) という、オズの魔法使いの登場人物、になぞらえたロマンティックな解釈まで加えてくれた。『WIZARD』、そんなふうには、語る。ことが好きなんだというね、僕は(笑)と笑う古川。もちろん、それ以外にも、言葉とサウンドとのギャップの面白さや、古川の自身の発声方法の変化、など、ライブで聴いて、その醍醐味が味わえるような曲が多く、12月からは全国5カ所を回る2マンツアーもスタート。やるからだからといってライブ当日前になってまで、自分をより良く見せようとか、焦る必要はないんじゃないかなって、喉を痛めて歌えない時期があったり、余計に思うようになりませんでしたね。本音ではなるべく、自然な自分で、弱いなとも良いところも含めて、ありのままの自分を、見せられたらと思っています。それに、今回は新しい試みと、これまであまり一緒にやってきたことのない会場もおかしくて、ライオンナップが面白い、と言ってもらえて、僕たち自身も非常に楽しみにしています。是非、皆さんも楽しみにして来て頂ければと思います。



「ハレルヤ」この道が続くまで少年よ、いつだって胸の高鳴る方へ。——高らかに謳う「自由」を幕開けに、滑らかなメロストリームの間を渡るように、速度を落とすところかアクセラを踏み込んで凸凹道を疾走する。モチーフをそのまま据えたような全6曲のタイトルは、テスラは泣かない。というバンドを象徴する言葉にも思える。バンドを続けていく中で様々な選択が結果し、猛烈なパンク・アティテュードとともに花開いた最新作『CHOOSE A』。バンドにとっては無敵、リスナーとしての私にとってはこの選択は歓迎していい。4人の円が重なった真ん中の面積、この曲は、狭いけどすごく濃い部分で、ソリッドな、所謂オルタナというところ、時代に反してもそこをやらなかったら、僕らが音楽を生業にする意義はなくて。オルタナは僕にも毒にもなる。リスキだけじゃ僕はそこじゃやっぱりロマンを感じて止まらんないんで、す(村上学Vo・Gt以下同)。



写真プレゼント、応募方法はP11をチェック!

「ち」というワードは村上の詩作ひいては思索そのものにおける業を表現して他ならない。「要は『Where is the mind』、あなたが思っているのはホントにコレ?という自問自答を内省的に繰り返していく道を表現するの、(けものみち)という自分だけが通る細い、舗装もされていない道がしっくりくる。僕の歌はやっぱり、全部そうですね。(自分の胸を指しながら) こっちに向かってみよう。時間はかかるけど、自分の中に入れば入るほど、バネみたいにその反動でぶっ飛びたような感覚があって、それを、音楽があったからアウトプットして前向きに未来へ転換できる。よかったです。あと思えます」。

昨年迎えた結成10周年、アニバーサリーツアーの後、村上はメンバーと一度だけ今後の話をしたそうだ。曰く「俺は絶対にこのバンドを解散しない」と。生と死の必然を穴が空くほど見つめ、なお生きることの享受と表現とをテスラに託す村上の、その決意の実は「ちゃんと生きましよう、生きる喜びをちゃんと持つていつ死(=解散)が訪れてもちゃんと自分の生を完結できるように、っていうこと。だからこれからどう在りたいかと問われるのであれば、ひとりでも多くの人、今日まで生きてよかったって思える瞬間を1分1秒増やそう、それを音楽で表現することになります」。

# テスラは泣かない。

Tesla doesn't know how to cry.

**LIVE!**  
詳しくは「BEA WEBサイト」をご覧ください。

テスラは泣かない。  
「CHOOSE A」release tour 2019-2020  
1.11(土) 鹿児島SRホール  
1.12(日) 福岡graf  
w/about a ROOM/aint/IRIKO

選択と、自問自答を繰り返し  
自ら掴んだ自由——『CHOOSE A』。

取材/文：山崎聡美



New Mini Album  
**CHOOSE A**  
murfins discs/mzini muff records  
NOW ON SALE

テスラは泣かない。(テスラハナカナイ)  
村上学 (Vo.Gt)、飯野桃子 (Pf.Cho)、吉田田和 (Ba)、實吉祐一 (Dr)。08年、鹿児島にて結成、たぶん日本でいちばん「桜島でライブをやってるバンド」。14年シングル『Lie to myself』でメジャー進出、メジャー1stアルバム『TESLA doesn't know how to cry.』をリリース。以降、『ジョハリの意』『永遠について語るとき、私たちの語ること』『偶然とか運命とか』等コンスタントなリリースと精力的なライブツアーを行う。11月より始まった今作リリースツアーの九州公演は地元・鹿児島と福岡にて年明けすく、「ハラハラするぐらいの、\*来なかったマジ勿体ない!!」って言ってもらえるようなライブをしたいと意気込みMAX。  
<http://www.tesla-cry.com/>



# w.o.d.

さらば平成 さらば青春の光  
継承と創造の未来へ、若者は疾る

取材/文：山崎聡美

グランジ哲学に則った極音の中にブリットなポップセンスやブラックなビート感を添わせ、新たなグランジスター誕生!と周囲を色めき立たせる神戸発のw.o.d.。この9月には2ndアルバム『1994』をリリース。Vo・Gtのサイトウタクヤは「なんとなく、BANDS PRODUCEのような、最後の1曲で全体が美しくまとまるアルバムになったらしいな」と、テーマやコンセプトは持たず1曲1曲を必死で作っていったと言ふ。果たして、まさに『PRODUCE』における『CIRCLE SOUND』のような『1994』が先ず完成。その後できた楽曲も含め、生まれから今までのことを歌った曲が増えて、ちょっと平成から令和に変わっていく感じが、今25歳という年齢で所謂、青春、が終わる時期なんやろうなあと、思った。結果的に今まで生きてきた平成の時代がちゃんとまとまってきたアルバムになったと思ったし、やってきたことが全部、繋がったような感じがしたんです」。

サイトウと中学時代から共に過ごしたKen Mackay (Ba) は今作で描かれた情景に「この場面知ってるぞって思ったり、すごくわかる感覚でしたね」と語り、中島元良 (Dr) も「歌詞がわかる前から聴くのに懐かしい感じはあって、歌詞がわかりやすいけど、自分の青春とか小さい頃を思い起こさせるようなものもあって、世代を越える曲がそのままアルバムタイトル曲になるのも素晴らしいこと」が続ける。そしてこの刹那の、かつ永遠に色褪せない情景を描き切るうえで重要なのが、緊密なアンサンブルの構築と緊張感溢れる演奏、ギミックのない音質だ。その中で「ヨシオカさんにはテンション、パッション、まっすぐな録られてしまっ(笑)」という、から続けたるヨシオカトシカスの存在も大きい。借り物ではないその音、今作で彼らが描いた青春の光の必然性は、来たる12月19日のライブにて是非とも確かめていきたい。

w.o.d. (ダブルユー・オー・ディー)  
神戸にて結成された、サイトウタクヤ (Vo.Gt)、Ken Mackay (Ba)、中島元良 (Dr) から成る3ピース。ミニアルバムやカセットテープ作品を経て18年9月、The Strokes、MAYAVI等を手がけるヨシオカトシカスをプロデューサー兼エンジニアとして迎え1stアルバム『webbing off duckling』をリリース。HOLIDAYS OF SEVENTEENで活動していた経歴を持つ中島はパワーポップに精通し、サイトウはマック・デマルコのようなバンドを組んでいたことあるという彼らのバックボーンは実に多彩で幅広い。VIVA LA ROCKやサタニックカーニバルなど大型フェスにも招聘され、今後の発展を最も期待されるバンドの筆頭。  
<http://www.wodband.com/>

**LIVE!**  
詳しくは「BEA WEBサイト」をご覧ください。

w.o.d. presents "スペース・インベーダーズIV"  
12.19(木) 福岡Queblick  
w/BAN'S ENCOUNTER・The Twenties



# Column

アーティストと編集部とのなげな話。

ビーボイスは毎月1日に発行です

# NEW DISC

2019.11.12



**TENDOUJI**  
TOUR "PINEAPPLE" 2019-2020  
1月17日(金)  
福岡 the voodoo lounge

今年TEENAGE FANCLUBの来日サポートを務めたり、大型フェスにも出演したり、東京インディーズ/オルタナ・シーンにとどまらず全国的に話題を集める4ピースバンドTENDOUJI。11/6に1stシングル「COCO」をリリース。表題曲は長らく「甘く切ない記憶を詰め込んだ」Voモリタによるサーフポップ/パンク曲。過去最長の全国ツアーを現在開催中!



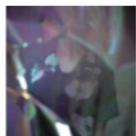
クノイベ  
出演:鬼龍院翔/ベッド・イン  
極東ロマンス  
2月1日(土)  
福岡 DRUM LOGOS

「前回のようなデモ/ばかりではない!」(パン)相手!生!バンドの音に反抗するためiPod nanoではなく音を8個同時に出力できる機材を導入。バスドラムスネアベース等を別部屋で音響を返すことにより生!バンドに迫る音圧を実現!タイトルはクノですが内容はステキになりそうな気がします。たぶん「鬼龍院翔」!前回よりもキャッチアップ。ぜひチケットをゲットして!



**BIGMAMA**  
Roclassick tour 2020  
2月22日(土)福岡 DRUM Be-1  
3月20日(金・祝)長崎 DRUM Be-7  
3月21日(日)熊本 B.9 V1

バイオリンを擁する5人編成のロックバンド。12/18にはコンセプト・アルバム「Roclassick~the Last~」をリリース。ロックとクラシックの融合をテーマに、クラシック音楽の名曲を再構築。BIGMAMAのバンドの編成を最大限に生かした作品。BIGMAMAの代名詞となったシリーズが第3弾に近づいていく。



**須田景風**  
TOUR 2020  
3月29日(日)  
福岡 イムスホール

13年「リール」を巻いてニコニコ動画でボカロPとして活動開始。自身の曲を自ら歌うセルフカバーも多くの支持を集め、17年、自身の声で書いた楽曲を歌う「須田景風」して活動スタート。作詞、作曲、編曲全てを自身で手掛け、中毒性のある予想外かつ大層でありながら、異なるところまでこだわりの詰まったメロディが多い若者の共感を得ている。初の全国ワンマンツアーを来年2月より開催。



**TRIPLANE**  
LIVE TOUR 2020 "unanimous"  
4月3日(金)長崎 Music Bar Paranoia  
4月4日(土)福岡 DRUM SON  
4月5日(日)熊本 B.9 V2

完成度の高いメロディワークと日常を切り取ったリアルティのある歌詞。今年1月にメンバーが脱退。3人体勢となった新生TRIPLANE。1月にリリースとなった9枚目のフルアルバム「unanimous」を携えて3月より同名のツアーを行う。長崎はアコースティック編成、福岡、熊本はバンド編成とスタイルを切り交ぜたワンマンツアー。



**TOTALFAT**  
MILESTONE Tour 2020  
2月(仮)  
4月12日(日)福岡 Queblick  
5月30日(土)熊本 Django  
5月31日(日)鹿児島 SRホール

1月にニュー・アルバム「MILESTONE」をリリース、2月から全国ツアーの開催が決定!アルバムに先行してリリースされた3人体制での第2弾シングル「ALL AGES (Worth a Life)」はTOTALFATならではのパンクチューン。20年のバンド結成20周年を目前に控えたメンバーが力強く駆け!

## 今月の○○!! 第73回

	編集部K	編集部M	編集部E	編集部I
サブスクの今... 最後に買ったCD	平賀さち枝とホームカミングス 「かみやき / New Song」 会場限定のCD。こういうの買っちゃうよな...	Sufjan Stevens 「Carrie & Lowell」 ピッチフォークでも高得点を獲得。キャリア最高傑作との呼び声も高い。もう4年経たない。	Beck 「Hyperspace」 カタカナ採用!ジャケットが最高にかっこいい。	元山朋美 「Beautiful Moon」 今購入!インディーズCDは応援も兼ねて即買い!
オススメ! 進化系	「進化系パンク」 超保温性のあるリッパ。ジップを連続すればスリヒールパッドにもなるみたい。	「煮卵」 味噌、白だし、ナンアラーなど一晩漬けておけば最高のつまみ。	「シェントウジャン」 台湾の朝ごはん風お粥。豆乳に酢の酸味がアクセント!	「進化系文具」 書き込めるクリアファイル。演せる蛍光ペン。蛍光クレヨン。動物クリップ etc. 超絶めがっかり!

## 今月のプレゼント

「サイン入り写真」各1名様

応募方法/下記①~④をご記入の上、ハガキまたはe-mailにてお送り下さい。(12月27日消印有効)

①希望商品 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥e-mail  
⑦BEA CLUBの方は会員番号 ⑧最近行ったコンサート  
⑨好きなアーティストやライブレポート、その他ご意見・ご感想

ハガキ 〒810-0022 福岡市中央区東2-10-10 BEA  
e-mail beavoice@bea-net.com  
共に「ビーボイス12月号プレゼント」まで

編集後記/ハロウィーンが終わると街は一気にクリスマスへと大変身。今年も博多駅や福岡市役所の広場は綺麗に光り輝いています。皆様もツリーやリースを飾ったり、ケーキの予約をしたりクリスマスへの準備が進んでいるので、ケーキのそんな中、着実に近づいてきているのが、冬の魔王インフルエンザ。今年もすでに各地で流行りだしているそうです。手洗い・うがいなど簡単に自分でできることから、しっかりと予防していきましょう。あとウィルスの感染には、空気の乾燥も大きく関わっているそうなので、細かい水分補給や部屋の加湿も効果的かと思われ。新しいクリスマス、平穏な年末年始を迎えるために、みんなでインフルエンザの襲来を乗り切りましょう!

インフルも盛りのWEBサイトも、本誌やBEA WEBサイトも要チェックです。

▲博多駅のイルミネーションは毎年とても素敵です。  
▲上から見るのもいい感じですよ。

出演 KAN (Pt.Vo)  
弾き語りばかり#31 小さい上置つけた

**KAN**  
3月8日(日) 都久志会館  
3月20日(金・祝) みなみホール(鹿児島)  
3月22日(日) メルカつさきまプラザホール(長崎)  
5月8日(金) JCOMホール 大分市市民ホール 小ホール  
全席指定 ¥5,500 ※未成年入場不可

4月29日(水・祝) 福岡市民会館  
チケット 2月29日(土)10:00~

5月30日(土) iichiko グランシアタ [大分]  
チケット 3月28日(土)10:00~  
開場 17:00 / 開演 18:00  
全席指定 ¥6,200

Lコード 83825 / Pコード 171-230  
e+ / LINE TICKET

らいふ No.9

BEA公式アカウントも要check!  
Twitter @beafx  
Facebook @BigEarAnts

BEA WEBサイトが見やすく、使いやすくリニューアル!  
www.bea-net.com

### Album



ジェニーハイ  
ジェニーハイストーリー

先行配信中の2曲に加えてアイナ・ジエド (iSH) とのコラボ曲など全10曲を収録。タビカ?メンヘラ?背筋ピン?何だよこれ。ヘチマか?完落ち覚悟のラストも含めて、作製しまくるセンス・オブ・ジェニーに耳も心も奪われる1枚。(なかしまさき)

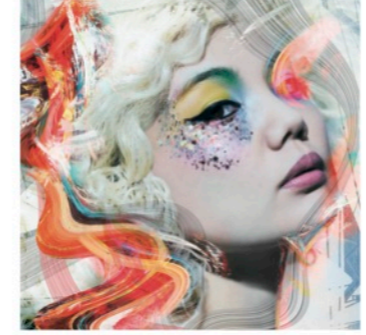
### Single



羊文学  
1999 / 人間だった

オルタナ・ロック・シーンで閃光を放つ3ピース・バンドが贈るクリスマス・シングル。スマッシュヒットとなった配信リリース曲「1999」のアコースティック・バージョンも含め、シューゲイズでホーリーな世界観へDive!できる。(前田直弘)

### Album



vivid undress  
混在ニューウェーブ

ヴィヴィアン待望のメジャー1stアルバム。タイトルは「生まれも育ちも音楽のルーツも全然違うメンバーが集まって、新たな波を作っていく」という意味を込めて。全員が楽曲制作ができるからこそ多彩な才能が詰まった全10曲。(本誌編集部)

### Album



カーリングシトーンズ  
氷上のならず者

全員50代というキャリアから放つ詩の世界観は、ある種のレクイエムから、日常生活にまつわる悲哀やそこから明日への希望を歌うアンthemまで実に多彩。全12曲のロックナンバーを全員が歌唱するという前代未聞のアルバムに、(本誌編集部)

### EP



Yogee New Waves  
to the MOON e.p.

曲の進行と共に夜は更け月の輝きが増えていくように、鮮やかなサウンド・ヴィジョンで描写し無重力の世界へ連れ出す表題曲他、心躍らせるビートと夢心地のグルーヴ、スウィートなメロディに身を解いて浸られる全5曲。(山崎聡美)

### Mini Album



ラックライフ  
Unbreakable

事務所移籍後、「再出発」の意味合いも込めた最新ミニAL。タイトル同様、「ボロボロになっても決して折れない旗」を全国各地に掲げに行くのだというメンバー自身の強い思いが、不変のグッドメロディ&グッドリリックでもって力強く鳴らされている。(なかしまさき)

### Mini Album



立花綾香  
HELLO

福岡ヤフオクドームで堂々の国歌独唱を行なうなど、高い歌唱力で注目を集める熊本出身シンガー・ソングライターメジャーデビューミニアルバム。鍵盤と伸びやかな歌声の魅力が光る。1/25(土)はROOMSでワンマンライブ! (前田直弘)

### Album



Ovall  
Ovall

全員マルチの音楽家・Shingo Suzuki, mabanua, 関口シンゴによる新世代ジャズ/ヒップホップの俊美が躍る。17年復活後初の新作アルバム。個々の創造性とアンサンブルの有機性、輝くように豊潤な音のさらに熱を帯びる様に昂揚。(山崎聡美)

### Single



DATS  
Game Over

メジャーデビュー後の初タイアップは、今秋TVアニメ化された「ノー・ガンズ・ライフ」のエンディングテーマ。スマートで流暢なサウンドメイクに加えリスナーの視野を広げるキャッチーなブレイク準備も万端。(山崎聡美)

**SELECT 2020** カスタムセレクト新登場!! 好評販売中!!

6枚・10枚・20枚のセット券

入手困難なチケットを今からゲット 毎試合購入するよりだんぜんお得 行きたい観戦日と座席位置を選べる

開幕戦や鷹の祭典などの超人気イベントのセット!

チケット20枚のお得なセット!

**プラチナセット**  
A指定席 10枚 **35,000円** (税込)

**バリューセット20**  
A指定席 20枚 **50,000円** (税込)

この他にもお得な49種類のセットプランが盛りだくさん! 詳しくはホークス公式サイトをご確認ください!

お問い合わせ TEL.092-844-1189 10:00~17:00 ※年末年始は休業

お申し込みは ホークス公式サイト

# 熊本城ホール開業記念! 浜崎貴司 GACHIスペシャル

浜崎貴司 vs. 奥田民生 vs. 斉藤和義 vs. スガシカオ vs. 田島貴男 vs. のん vs. YO-KING



TAKASHI HAMAZAKI vs. TAMIO OKUDA vs. KAZUYOSHI SAITO vs. SHIKAO SUGA vs. TAKAO TAJIMA vs. NON vs. YO-KING

## 2020.01.10 FRI 熊本城ホールメインホール

開場18:00 開演19:00 全席指定 ¥6,600 ※3歳以下入場不可/4歳以上チケット必要

チケット一般発売  
12.14 (土) 10:00~

- ローソンチケット **Lコード 81935** 電話予約 ☎0570-084-008 (要Lコード)
- チケットぴあ **Pコード 163-910** 電話予約 ☎0570-02-9999 (要Pコード)
- イープラス <https://eplus.jp/>

# 高橋 優

LIVE TOUR 2019-2020  
「free style stroke」

3.14 (土) 開場16:30 開演17:30  
鹿児島 宝山ホール (鹿児島県文化センター)

3.15 (日) 開場16:30 開演17:30  
市民会館シアーズホーム夢ホール  
(熊本市市民会館)

3.19 (木) 開場17:30 開演18:30, 20 (金) 開場15:00 開演16:00  
福岡 サンプルホテル&ホール

全席指定 ¥7,700  
※3歳以下入場不可/4歳以上チケット必要

チケット発売中

- ローソンチケット 0570-084-008 Lコード83991
- チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード165-869
- イープラス <https://eplus.jp/>